

“チーム力”で仕事も子育ても楽しく

幼保連携型認定こども園 城山幼稚園

〒860-0067
熊本市西區城山大塘1丁目21番1号
TEL 096-329-4680
FAX 096-329-5777

- 代表者／豊田 泉
- 業 種／幼保連携型認定こども園
- 従業員数／24名
- 事業概要／乳幼児の保育と教育
[<http://jyozan-k.com>]



結婚～子育てに関する企業の取り組み

● 結 婚

平成27年4月に幼保連携型認定こども園になり、新卒の保育教諭が5名増えました。これから結婚ラッシュが予想されます。園としてはハネムーン休暇や結婚祝い金などで職員の結婚を祝福し、結婚しても働きやすい職場環境づくりや処遇改善に力を入れています。

● 妊娠・出産

ここ数年出産する職員が続いていますけれども、園を辞める職員は一人もいません。産前・産後休業、育児休業を利用して全員が復職してくれています。当園は担任制ではなくチーム保育（職員グループ）をやっているので、現場に復帰するときはグループの中で徐々に仕事の勘を取り戻すことができます。

● 子育て

チーム保育は職員グループ内で情報を共有することが大切です。そのため職員同士で話し合う機会が増え、休みの日などを決めるときも話し合って決めています。子どもの参観日や学校行事などで勤務を休むときも、周りの職員が「どうぞ行ってらっしゃい」と快く送り出しています。



職員の声

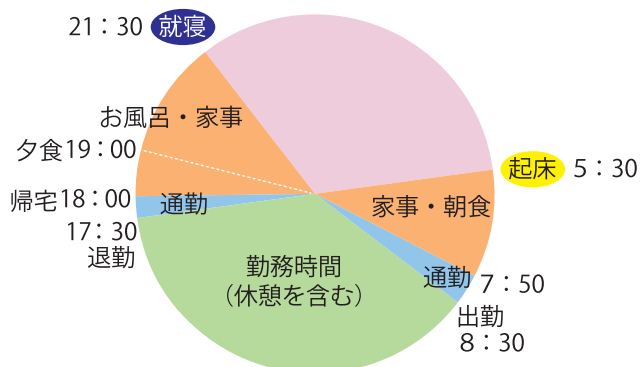
保育教諭 石松 光希子 さん

私は新卒で当園に入職し、一度退職しました。そして結婚、出産して子どもを当園に預けるようになり、そこで先生と子どもが触れ合っている姿を見て、もう一度保育の仕事をしたくなりました。園長先生に相談したら、「子育てを優先していいので、帰ってきなさい」と言っていただき再就職しました。

当園はチーム保育で、グループみんなで子どもたちを見ているので、わが子の病気や行事などのとき、グループの中でカバーしてもらえるので安心して休みが取れます。最近も子どもが入院したため1週間休ませていただきました。



1日のスケジュール



1 チーム保育で気兼ねなく休みを

チーム保育になり、気兼ねなく休みが取れるようになりました。子育てやプライベートの時間が増えたことで、仕事も私生活も楽しくなる好循環が生まれています。プライベートが楽しいと、仕事も楽しくなります。保育教諭が楽しんで仕事をすると子どもたちも楽しくなります。職員が子育てを楽しくやっていると、保護者の方も安心されます。

2 話しやすい雰囲気から生まれるチーム力

保育グループのチーム力を高めるにはお互いのコミュニケーションがうまく取れ、情報を共有することが重要です。事務室などで仕事をしながら職員同士が常にコミュニケーションを取り合っています。園長も気軽に会話の中に入ってくる、話しやすい雰囲気が当園の特徴です。

3 バランスよい職員の年代構成

子育てを終えたベテランの職員、子育て真っ最中の職員、独身の職員の人数がバランスよく取れており、それぞれが尊重し合いながら、仕事ではそれぞれの年代の特徴を生かしながらやっています。ベテラン職員は、子育てや結婚、家庭の相談などにも乗っています。

Interview

園長 豊田 泉 さん



当園の教育方針は「子どもの主体性を育てる保育」です。その方法として「見守る保育」を実践しています。

この園の方針を職員はよく理解して、子どもたちを見守って保育しています。園としても職員を見守り、自主性を重んじながら共生を目指しています。

職員はそれぞれが自立し、職員同士が互いを尊重しながらコミュニケーションを取り合っており、子育てをしている職員についても、園全体でサポートするというのがごく自然なかたちで行われているように感じています。